



10月の北上市民大学

第7回 岩手のタカラモノ探し
〜東京の編集者から

講師 やまねこ農園
辻村博夫氏



講師の辻村博夫氏

●日にち：10月6日(水)

●講師略歴

昭和47年、早稲田大学卒業。同年4月〜平成16年3月、株式会社集英社に雑誌・書籍の編集者として32年間在籍。退職後、就農する。米、果樹、野菜、雑穀を栽培。21年、農民文化賞の選考委員。

●講師から皆さんへ

奥州市江刺区梁川で、自給自足をめざして小さな農園をやっています。新規就農してやっと7年目、まだまだ知らないことばかり。人様に教えるなんてことは身の程知らずとっています。

でも、「岩手はおもしろい、農業はおもしろい」と、新しい発見がいつもあって、エキサイティングな毎日です。当日は皆さんと一緒に新しい発見をすることができたら、と願っています。

第8回 たかが川柳されど川柳
〜笑いとお川柳〜

講師 川柳北上吟社 代表
鈴木星児氏

●日にち：10月21日(木)

●講師略歴

昭和32年、玉川大学文学部卒業。39年、日本大学文学部英米文学科学部修了。その後、教職40年(社会・国語・英語)。

40年頃短歌・俳句結社に入会。45年、川柳北上吟社に入会。平成15年、川柳北上吟社代表。

●講師から皆さんへ
川柳とは「人間と笑いの文学」です。駄洒落とユーモア・ウィット・エスプリと川柳、川柳の歴史とその成り立ちなどについてお話しします。

【第7回・第8回共通】

●じかん：午後6時30分〜8時

●ところ：生涯学習センター第1学習室

●聴講料：1回500円
(当日会場で徴収します)

注文お待ちしています!「出前講座」

「出前講座」は、皆さんの注文に応じて、講師が会場へ出向いて講座を実施するものです。メニューには「市役所編」「公共機関編」「市民編」があり、178種類の中から選ぶことができます。

今年には特に子育てに関する講座や「市民編」の個人講師の講座など、新メニューが増えています。人気が高いのは、救命救急講座、シニア向けのゲーム、ニュースポーツなど体験型の講座です。講師料は無料ですが、工作などの材料代は実費となります。メニューや申し込み方法は、生

「北上っ子5つの子やくそく」地区独自の事業展開

親子や地域全体で取り組むために市で定めた「北上っ子5つの子やくそく」。先月号で紹介した黒沢尻北地区では、この約束について地区独自で事業を展開しています。

このたび、自治振興協議会・青少年健全育成会・交流センターが標語プレートを作成し、黒沢尻北小・上野中学校の全児童・生徒を通して地区内の家庭に寄贈しました。家の中に掲示したり、下敷きとして利用することができます。

看板の作成や講演会も計画しており、将来に向けた「人づくり」を目指し、地域として子どもの健全



「じゃんけんゲームをしましょう!」(『シニアのためのふれあいゲームでウキウキ』より)



標語プレートを寄贈された上野中学校の細谷生徒会長。表と裏の両面に「北上っ子5つの子やくそく」が印刷されています

育成を推進していきます。今後も皆さんの取り組みを紹介していきますので、事例がありましたら、社会教育係(☎611-3231)へご連絡ください。

参加者募集！富士大学北上市民セミナー

このセミナーは、富士大学地域経済文化研究所との共催で行われ、今年で25回目を数えます。

現代社会の課題とは、それをふまえた未来への提言とは：分かりやすい説明を試みます。普段、聴く機会が少ない研究者のお話を、気軽に聴いてみませんか。

4回の連続講座ですが、その都度受講もできます。皆さんの参加をお待ちしています。

教育委員会・富士大学共催「北上市民セミナー」

テーマ 未来への提言 ～現代社会の課題を考える～

●内容・日にち

- ①「会社の光景 - トップの退き際 - 世襲(父から子へ)の光と影」
10月5日(火) 教授 大橋 敬三氏
- ②「現代社会と情報教育」
10月12日(火) 准教授 柳田 久弥氏
- ③「岩手県経済の現状と課題」
10月19日(火) 准教授 影山 一男氏
- ④「ナポレオンと民法 - 民法とは何かを考える -」
10月26日(火) 准教授 鈴木 健氏

●じかん…午後6時30分～8時

●ところ…生涯学習センター

●定員…50人(先着順)

●受講料…無料

●申し込み…各回前日までに電話で社会教育係(☎61-3231)へ



昨年度のセミナー

平成23年成人式のお知らせ

●と き…平成23年1月9日(日)午後1時～3時ごろ

●ところ…さくらホール

●対 象…平成2年4月2日～3年4月1日生まれの人

市に住民登録をしていない人で成人式に出席を希望する人は、電話で社会教育係(☎61-3232)へ申し込みが必要です。

なお、住民登録している人は申し込みの必要はありません。11月中に案内状をお送りします。不明な点がありましたら同係へお問い合わせください。

マナビィサークルレポート

NO. 5

生涯学習センターで活動している団体を紹介します！



春一番の会 ～詩のサークル～

Q. サークル発足のきっかけは？

A. 昭和60年に開催した市農協(当時)主催「詩を楽しむ講座」の受講生が自主的にサークル運営を始めました。

Q. サークルの活動についてPRをお願いします。

A. 会員の多くは農家の女性たち。詩の題材は自分の経験です。詩を書くとき日常の忙しさを忘れ、自分と正直に向き合うことができます。書いた詩を持ち寄って朗読し、ざっくばらんな意見を出し合います。詩の朗読は、読む人も聞く人も発見があります。詩集も数冊作成し、会員の励みとなっています。

皆さん一緒に詩の楽しさを味わいましょう！

●活動日：毎月1回、月末の月曜日または木曜日

午前10時～午後1時(変更の場合もあります)

●問い合わせ：昆野庸子(つねこ)さん

(☎691-2523)



詩を朗読し、意見を出し合う会員の皆さん。写真手前の冊子は、作成した詩集です

生涯学習センター休館日

10月11日(月・祝)

電気保守点検のため臨時休館

10月20日(水)

毎月第3水曜日は休館日です。